

令和7年度事業計画

I 法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である。

II 活動の基本方針

法人会の理念の下、鹿児島法人会は、社会全体への貢献をめざし、税を中心とした事業の一層の活性化を図るとともに、公益法人として適正・効率的な組織運営に努めることとし、以下に掲げる諸施策に取り組む。

また、本年度は「新しい公益法人制度改革」が開始となることから、制度の理解を深めるとともに、改革に対応した適切な会運営に努めることとする。

1. 公益目的事業の拡大

活動の基本方針に則り、税を中心とする活動を重要な柱と位置づけ、租税教育活動や広報活動のさらなる充実を図る。

また、地域の特性や企業経営のニーズに応えるべく、地域貢献活動や企業の発展を目指す事業に、積極的に取り組むこととする。

その一環として、本年度より「健康経営」に取り組むこととし、規模や業種にかかわらず幅広い企業を対象に推進活動を行う。

2. 組織の強化と充実

前年において会員数が大きく減少したことから、本年度は「会員増強運動」を再開し、会員数の純増を目標に、新規加入の獲得を行うこととする。

また、福利厚生制度の推進においては、新規企業数に着目した「チャレンジ100」活動を継続し、更なる紹介運動の徹底を図る。

Ⅲ 主要事業計画

1. 税知識の普及を目的とする事業

(1) 税務研修会

目的 税法・税務に関する理解を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的に開催する。講師は、南九州税理士会が派遣する税理士が行う。

対象 経営幹部者並びに経理担当者等（会員・一般）

(2) 財務研修会

目的 企業会計に関する知識を身につけるために、決算書の見方や分析ができることを目的に開催する。講師は、南九州税理士会が派遣する税理士が行う。

また企業の内部統制の強化や経理水準の向上は、企業の成長や税務リスク軽減のために重要であることから、国税当局と協力して企業の税務コンプライアンス向上に取り組む。

対象 経営幹部者等（会員・一般）

(3) 経理実務講座

目的 簿記や経理の基礎を学び、仕訳処理から決算書の作成までの知識を身につけることを目的に、計5回の講座を開催する。講師は南九州税理士会が派遣する税理士が行う。

対象 経営者・経理担当者等（会員・一般）

(4) 源泉研修会

目的 給与所得の源泉徴収事務や年末調整・確定申告に関する実務を身につけることを目的に開催する。講師は税務署の担当官が行う。また、税制改正等の変更点や定額減税の源泉徴収額からの控除に関する研修会を行う。

対象 経理担当者等（会員・一般）

2. 納税意識の高揚を目的とする事業

(1) ザ・タックスフェスタ（税を考える週間事業）

目的 税のオピニオンリーダーとして、広く一般市民の方々へ、税の役割や意義を理解していただけるよう、税を考える週間に税の啓発イベントを開催する。その幅広い事業内容から、本会・青年部会・女性部会

にも協力を求め、国・県・市・税務協力団体の支援のもと運営・実行にあたる。

対象 一般市民・小中学生・高校生等（一般）

(2) 租税教室

目的 小学校において租税教室を開催する。また、本事業においては、当会が租税教育推進協議会の賛助会員であることを鑑み、租税教育推進協議会の認定講師として、座学や税金クイズなどを含め、青年部会を中心に活動する。

対象 小学生・中学生

(3) 税金クイズ

目的 地域の祭りや運動会等において、子供たちに対する税金クイズを行い、税の意義や使われ方について楽しく学べるよう、納税意識の高揚を目的としたイベントを各支部が開催する。

対象 小中学生・保護者（一般）

(4) 税の絵はがきコンクール

目的 税に関する絵ハガキを募集し優秀作品は「税を考える週間」において表彰と展示を行う。後援は、国税庁・鹿児島市教育委員会・鹿児島地区租税教育推進協議会・鹿児島地区税務協力団体長連絡協議会

対象 小学校5～6年生（一般）

(5) 税の広報活動

目的 幅広い世代の方が税を考え、納税意識の高揚が図られることを目的にラジオなどのマスメディアを利用して発信をする。また、法人会の知名度の向上にも寄与する。消費税等、税務広報も税務署と協調して行う。

対象 鹿児島県全域に放送（一般）

(6) e-Tax等推進活動

目的 国が推し進める電子申告納税システム（e-Tax）は、申告納税制度の利便性を図るためのものであり、その利用周知を、地方税の電子申告（eLTAX）を含めて法人または個人に対して行う。特に、法人へは関与税理士からの代理送信の推進を図り、会報掲載やチラシ等による周知を行う。

また、e-Taxと関連して「国税のダイレクト納付」の周知にも取り組む。

対象 法人・個人（会員・一般）

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 税制改正に関する提言活動

目的 中小企業の租税負担の軽減と合理簡素化及び適正公平な課税と税制・税務に関する提言を行うため、会員からの意見要望を取りまとめる。その後、全法連で集約された提言書を関係機関等に持参し要望活動を行う。

対象 意見集約会：企業経営者（会員）

要望先：鹿児島県、鹿児島市、地元出身国会議員

(2) 税の啓発を目的とする大会への参加

目的 全国の経営者が集う大会では、税制・税務に関する意見交換会や、税制改正に関する提言要望事項の発表、さらに租税教育の事例発表が行われる。当会からも、今後の公益活動に活かすことを目的に参加し、情報収集を行う。

対象 企業経営者（会員）

4. 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 経営研修会

目的 企業経営の発展をテーマとし、分野別・業種別・階層別のセミナーを開催する。その内容は、多種多様で「労務」「経済」「人材育成」「能力開発」「コミュニケーション」など。講師は、社保険労務士や公的機関の専門家・研修専門会社が派遣する講師などに依頼する。また、インターネットを利用して自由に視聴できる体制を構築する。

対象 企業の経営者並びに社員、一般市民（会員・一般）

(2) 著名人による講演会

目的 各企業のさらなる発展に寄与するために、企業の発展をテーマとし、講演会を開催する。講師は、地元の成功者や経営コンサルタント等。

対象 企業の経営者並びに社員（会員・一般）

(3) 新設法人説明会

目的 会社を設立すると、様々な税金が関係し、また、社会保障、労務関係の知識も必要となるので、基本的な仕組み等をご理解いただき、会社の経営強化につなげていただくよう情報提供を行う。また、税務署との共同開催により、効果的な実施に努める。

対象 企業の経営者並びに社員（会員・一般）

(4) 地域経済のための広報活動

目的 地域企業や市民を対象に各種情報提供を行い、企業の発展に資する。会員へは、税務署や市が発行する広報チラシ等を随時発送し、各種情報の提供を行う。一般市民に対しては、ホームページを通じ研修会の案内や税の広報を行う。

対象 企業並びに一般市民（会員・一般）

5. 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 祇園祭「七番神輿」

目的 鹿児島市の夏の大祭である祇園祭において、当会は「七番神輿」として参加する。鹿児島を元気にしたいという気概のある担ぎ手の募集を行い、総勢 400 名の担ぎ手は、神輿連の中でも最大である。また、祇園祭の2週間前より鹿児島中央駅前に神輿を展示及び詰所（御神酒所）を開設し観光客へPRしている。

今後は、祇園祭のみならず地域イベントにも神輿を出し、“観光鹿児島”の経済浮揚に繋がる活動の一役を当会が担っていくことを目標とする。

対象 鹿児島市民（会員・一般）

(2) 桜ちょうちんフェスタ

目的 桜並木の名所である紫原地区において、桜の開花時期の約 20 日間、紫原の主要道路にちょうちんを設置する。今では、地域に親しまれ恒例行事となっており、当会が中心となり地元の小中学校PTAや町内会等の地域住民と一体となって運営している。

対象 地域住民（会員・一般）

(3) 地域イベントの参加・支援

目的 鹿児島市内の各地域で開催される各種イベントにおいて、税金クイズをはじめ、設営や清掃、模擬店の出店等により、イベントへの協力及び運営を支援する。主なものとして「谷山ふるさと祭り」「ゾウさんの鼻通りフェスタ」「上町さるっきんぐ」「西郷どんの遠行」「おはら祭り」など。また、「婚活支援事業」の開催や「健康経営事業」の推進を行い、企業における社員の定着化や少子化問題なども含め、地域の実情を鑑みながら支援、イベントの開催等を行う。

対象 地域住民（一般）

(4) 子供たちに対する体験学習・健全育成活動

目的 子供たちを対象に、豊かな人間形成作りを目的とし体験学習や健全育成活動を行う。

○地域の中学校と連携して「スポーツ大会・教室」を開催し健全な青少年育成を推進する。

○地域の学校と連携して「企業見学会」を開催し、体験活動を通じて、青少年の職業意識の向上を推進する。

○橋への理解・関心を深めるため、橋の日（8月4日）推進協議会が主催する「スケッチ大会」を支援協力し、郷土への愛郷心を醸成する。

対象 子供たち（一般）

(5) 美化・緑化活動

目的 自分たちの住む町を綺麗にしようと、地域住民と共に美化活動を行う。甲突川や交通量の多い国道から商店街、公園やイベント会場のボランティア清掃を市内各地で実施する。また、観光客も増加していることから名所・史跡の清掃も各地で行う。

対象 地域住民（会員・一般）

(6) 手作り雑巾の寄贈

目的 平成16年より、県内の法人会女性部会の事業として会員に手作り雑巾の提供を募り、鹿児島県教育委員会を通じて小中学校に寄贈している。当会は、鹿児島市内の小中学校・養護学校を訪問し、毎年約1000枚を寄贈している。

対象 小中学生・養護学校等（一般）

(7) 自然災害に関する募金活動等

目的 日本全国で災害が発生した場合、被災地の復旧・復興を目的とした義捐金並びに救援物資の募集活動を行い、被災地への寄付並びに寄贈を行う。

対象 送付先は被災地（会員・一般）

(8) 献血活動

目的 血液不足が叫ばれている中、日本赤十字社に協力依頼を行い、年数回の献血活動を実施する。

対象 地域企業社員・地域住民（一般）

6. 会員の交流に資するための事業

(1) 会員交流会

目的 県連主催の新年の「賀詞交歓会」は、県内の経営者が交流することを目的としているが、当会は主管として運営を行う。毎年、約 700 名の会員が参加している。また、支部や青年部会・女性部会は、会活動の円滑な運営を行うため、定期的に会員の交流会を開催する。

対象 (会員)

(2) 会員レクリエーション

目的 支部対抗の「親善ゴルフ大会」を、約 200 名の参加により開催する。また、青年部会は、会員の親睦を行うためのレクリエーションを定期的に開催する。

対象 (会員)

(3) 各種大会への参加

目的 全国・南九州・鹿児島県連が主催する大会は、各地の法人会の会員が多数出席のもと開催されるが、当会からも、その大会に参加し、各地の会員との情報交換を行う。参加者は、今後の会活動の活性化を目指し、組織強化と会員支援に関する意見交換を行う。

対象 (会員)

7. 会員の福利厚生等に資する事業

(1) 企業や従業員を守るための各種保険の推進

目的 もしものときの企業防衛「経営者大型総合保障制度」や、労働災害・自然災害に備えた保障プラン、個人のためのがん・医療保険等の加入推進を図り、会員企業の福利厚生制度の支援を行う。また、福利厚生制度収入の増収を図るため、協力 3 社との連携のもと、推進に努める。

対象 (会員)

(2) 各種福利厚生事業の推進

目的 会員としてのメリットのある各種制度の普及を、提携機関と連携して行う。主なものとして、各種チケット利用割引の推進、高速道路料金割引等。また、県連で受託し開設する「かごしま出会いサポートセンター」への独身男女の登録に関して推進を行う。

対象 (会員)

8. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 新規会員の加入促進

目的 当会の活性化と組織強化を目的に、新しい会員の拡大を行い、公益
目的事業を支える参加者の増加に繋げる。

対象 (会員)

■主な日程

| | |
|---------------|------------------------|
| 4月24日(木) | 理事会(サンロイヤル) |
| 5月26日(月) | 定時総会・70周年記念講演会(サンロイヤル) |
| 7月 日() | 支部運営会議 |
| 7月19日～20日(土日) | 祇園祭「七番神輿」(予定) |
| 9月 日() | 全支部親善ゴルフ大会(未定) |
| 10月 | 理事会 |
| 11月16日(日) | ザ・タックスフェスタ2025(予定) |
| 1月14日(水) | 新春講演会・賀詞交歓会(サンロイヤル) |
| 3月 | 理事会 |

支部別会員数(06.12.31現在)

| 支部名 | 06年 | 05年 | 増減 | 支部名 | 06年 | 05年 | 増減 |
|------|-----|-----|-----|------|-------|-------|------|
| 吉野 | 278 | 302 | -24 | 城西 | 205 | 215 | -10 |
| 上町 | 118 | 129 | -11 | 伊敷城山 | 355 | 395 | -40 |
| 天文館西 | 273 | 295 | -22 | 西部 | 337 | 357 | -20 |
| 天文館東 | 273 | 296 | -23 | 宇宿 | 232 | 254 | -22 |
| 甲南 | 194 | 203 | -9 | 東谷山 | 280 | 295 | -15 |
| 甲東 | 191 | 200 | -9 | 南栄 | 406 | 441 | -35 |
| 荒田 | 227 | 243 | -16 | 谷山 | 252 | 273 | -21 |
| 鴨池 | 271 | 296 | -25 | 合計 | 3,892 | 4,194 | -302 |